

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

ヘモダイアフィルタの残血への対応

2. 研究の対象患者

2023年7月から2023年9月までの期間で、多用途透析用監視装置（日機装社製DCS-200Si）にて透析を受けられた方のうち、ニプロ社製血液透析濾過器（ファインフラックス®）の使用で残血が多く見られた5名の方

3. 研究の対象期間

2023年7月1日～2023年11月30日

4. 研究の概要

透析療法において残血の発生は透析効率の低下や回路凝固を引き起こす要因であり残血の改善は極めて重要である。体外循環を行う上で抗凝固剤は必要であるが、抗凝固剤の増量を行う上で止血不良などを助長するリスクがある。今回当院で使用している血液透析濾過器（ニプロ社製ファインフラックス®）に対して特異的に残血を来す事象が散見し、対応を余儀なくされたので報告する。

5. 研究実施予定期間

2024年11月20日～2024年11月30日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：生年月日、年齢、性別、身長、体重、静脈圧、透析液圧、抗凝固剤投与割合、Hb値

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究対象者（又は代諾者）個々に結果説明することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先）地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：透析センター 大槻 哲平

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)